ＤＩニュース　No.635　2022.6.21（火）

埼玉協同病院薬剤科

病棟必要時指示薬が『デエビゴ錠』に変更になります

2022年7月1日より、病棟常備薬を『マイスリー錠5mg（ゾルピデム）』から『デエビゴ錠2.5mg（レンボレキサント）』に変更します。

医師指示も全て『デエビゴ錠2.5mg』になり、マイスリー錠は、常備薬からなくなり必要時指示も出ないようになります(※)。　*(※)クリパス指示が残っている間はマイスリーも病棟に残します。*

デエビゴ錠の常用量は通常は5mgですが、病棟に置くのは2.5ｍｇにします。
先んじて数名の患者に使用したところ、高齢の方は2.5mgでも十分効果が得られ、5mgでは効き過ぎる可能性があるためです。
一方で若年者には2.5mgでは効かない可能性があります。
その場合は、BZP系薬などを代替薬としてすぐに処方せずに、リエゾンチームにご相談をお願いします。

デエビゴ錠は、向精神薬ではないため鍵のかかる場所での保管は不要な薬剤ですが、睡眠剤の管理は慎重に実施したいとの病棟からの要望を受け、台帳管理への記載と鍵のかかる場所での保管を継続致します。

デエビゴ錠ってどんな薬？マイスリー錠との違いについて

デエビゴ錠は、オレキシン受容体拮抗薬に分類される新しい睡眠薬です。覚醒の維持に重要な物質であるオレキシンの働きを阻害することで、睡眠状態を促します。

オレキシンは日中に増加して夜間に減少する生理的な物質なので、デエビゴは自然に近い眠りを促します。

同系統の薬剤であるベルソムラではせん妄に対して効果があるとされていて*、デエビゴも予備試験でせん妄に対する有効性が示唆されています**。
下表はデエビゴとマイスリーの比較です。

	デエビゴ	マイスリー
効き始める時間	1時間程度　（臨床試験によると就寝から睡眠までの時間を20分程度短縮）	40分～50分
効く時間	4時間程度　（朝オレキシンとデエビゴの競合が起きて自然に目覚める）	1～2時間 （超短時間型）
初回用量	1日1回5mg	1日1回5mg
作用機序	脳を覚醒させる物質（オレキシン）の働きを阻害	ＢＺＤ受容体を刺激して、脳の興奮を抑える（ω１選択性）
メリット	依存性が少ない。二相性★による効果持続	入眠効果が高い
副作用	傾眠（半減期の影響）	一過性健忘、依存性
併用注意	クラリスロマイシン、ベラパミルなど CYP3A を中等度、強力に阻害する薬剤を併用する場合は2.5mgにする。 CYP3A を誘導するリファンピシンなどとの併用する場合はデエビゴの効果が弱まる可能性がある。	

★：半減期の異なる2種類の薬剤を同時に服用したときに似た血中濃度の変化

*Suvorexant for the prevention of delirium: A meta-analysis. Medicine.2020 Jul 24;99(30):e21043.

**Pilot Study of Lemborexant for Insomnia in Cancer Patients with Delirium. J Palliat Med. 2022 May;25(5):797-801.

『睡眠薬を使用している方へ』リーフレットを改訂しました

『睡眠薬を使用している方へ』リーフレットを改訂しましたので、入院中の患者さんへの睡眠薬の使い方の説明時に是非ご利用ください。

フィブラート系薬剤の換算について

	成分名	先発商品名	換算値			
bezafibrate	**ベザフィブラート**	**ベザトール SR(200)**	**(200mg)**	**200mg**	**(400mg)**	**400mg**
pemafibrate	**ペマフィブラート**	**パルモディア (0.1)**		**0.1mg**	**0.2mg**	**0.4mg**
clofibrate	クロフィブラート	ビノグラック (250)		750mg		1500mg
fenofibrate	フェノフィブラート	リパンチル (67) (100)	67mg	100mg	134mg	200mg
micronised fenofibrate	フェノフィブラート	トライコア、リピディル (53.3) (80)	53.3mg	80mg	106.6mg	160mg

＜当院で取り扱う薬の特徴＞

一般名		ベザフィブラート	ペマフィブラート
先発品名		（採用）ベザトール（200mg）	（試用）パルモディア（0.1mg）
投与量		1 日 400mg　分 2（適時減量）	1 回 0.1mg　1 日 2 回（最大 0.2mｇ）
半減期		2.98hr±0.54	1.8hr±0.31
排泄		腎排泄	肝＞腎
禁忌	肝臓	慎重投与	重篤な肝障害（Child-Pugh 分類 B 又は C）
	腎臓	CRE＞2.0　腎不全　透析患者	CRE≧2.5mg/dL 又は CCｒ＜40mL/min
	その他	妊婦	胆石、妊婦
併用禁忌薬			シクロスポリン、リファンピシン
減量基準		CCｒ≧60：400mg/日 60＞CCｒ＞50：200mg/日	年齢症状によって適時増減
作用機序		Ⅰ型の改善率記載無し PPARγ：インスリン抵抗性改善作用	・PPARαに作用することで TG を低下させる ・LDL 減少効果無し（増加する可能性もある） ・LDL のみが高い場合の第一選択にしない
その他		粉砕不可 ワーファリン内服で抗凝固作用増強	クロピドグレル、クラリスロマイシンの併用でパルモディアの AUC が 2 倍に上昇

－今月号の目次－

①＜今月のトピック１＞病棟必要時指示薬が『デエビゴ錠』に変更になります・・・・・・・P1
②＜今月のトピック 2＞デエビゴ錠ってどんな薬？マイスリー錠との違いについて・・・・・・・・・・ P1
③＜今月のトピック 2＞フィブラート系薬剤の換算について・・・・・・・・・・・・・・・・・P2
③＜ＤＩ情報＞　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P3
④＜付表＞『睡眠薬を使用している方へ』リーフレットを改訂しました

参考文献

Bezafibrate and fenofibrate in type Ⅱ diabetics with hyperlipoproteinaemia	Curr Med Res Opin. 1987;10(9):612-24.
Comparative study of bezafibrate and fenofibrate in patients with primary hyperlipoproteinaemia	Curr Med Res Opin. 1985;9(9):650-7.
Comparative effects of bezafibrate and micronised fenofibrate in patients with type Ⅲ hyperlipoproteinemia	Eur J Med Res. 1997 Apr 21;2(4):165-8.
Effectiveness of fenofibrate in comparison to bezafibrate for patients with asymptomatic primary biliary cirrhosis	Fukuoka Igaku Zasshi . 2013 Oct;104(10):350-61.
Comparison of effects of bezafibrate and fenofibrate on circulating proprotein convertase subtilisin/kexin type 9 and adipocytokine levels in dyslipidemic subjects with impaired glucose tolerance or type 2 diabetes mellitus: results from a crossover study	Atherosclerosis. 2011 Jul;217(1):165-70.
高脂血症における Fenofibrate（GRS－001）の臨床評価	Geriat. Med. 33（6）:765～822, 1995
Comparison of clofibrate and bezafibrate in type IIa and type IIb hyperlipoproteinemia	Med Klin. 1978 Dec 8;73(49):1731-7.
Comparative double-blind investigation of bezafibrate and clofibrate in patients with primary hyperlipoproteinaemia	Wien Klin Wochenschr . 1980 Feb 1;92(3):95-101.
Effects of K-877, a novel selective PPARα modulator (SPPARMα), in dyslipidaemic patients: A randomized, double blind, active- and placebo-controlled, phase 2 trial	Atherosclerosis . 2016 Jun;249:36-43.
Efficacy and safety of pemafibrate (K-877), a selective peroxisome proliferator-activated receptor α modulator, in patients with dyslipidemia: Results from a 24-week, randomized, double blind, active-controlled, phase 3 trial	J Clin Lipidol . Jan-Feb 2018;12(1):173-184.
Efficacy and Safety of Pemafibrate Versus Fenofibrate in Patients with High Triglyceride and Low HDL Cholesterol Levels: A Multicenter, Placebo-Controlled, Double-Blind, Randomized Trial	J Atheroscler Thromb . 2018 Jun 1;25(6):521-538.

DI 情報

【採用薬変更のお知らせ】（県連薬事委員会４月報告より）

新規採用・新規試用				採用削除		
理由	メーカー	薬品名	薬価	メーカー	薬品名	薬価
新規採用	エーザイ	デエビゴ錠 2.5mg/5mg	87.9 円/5mg			
採用変更	陽進堂	シロドシン OD 錠 4mg「YD」	17.7 円/錠	大原	シロドシン OD 錠 4mg	17.7 円/錠
	ヤンセン	リスパダール錠 1mg	10.1 円	大原	リスペリドン錠 1mg「オーハラ」	10.1 円
	日医工	アミノバクト配合顆粒	63 円	沢井	リックル配合顆粒	63 円
後発追加	辰巳化学	アモキシシリンカプセル 250mg「TCK」	10.1 円			
	陽進堂	レボフロキサシン錠 250mg/500mg「陽進」	57 円/500mg	陽進堂 v	レボフロキサシン錠 250mg/500mg「YD」	57 円/500mg
	サンド	バラシクロビル顆粒 50%「SPKK」	124.1 円/g	アスペン	バラシクロビル顆粒 50%「アスペン」	124.1 円/g
中止				フレゼニウス	サリンヘス輸液 6%	732 円/袋
試用	ファイザー	ベバシズマブ BS 点滴静注 100mg/400mg「ファイザー」	54403 円/400mg			
	ニプロ	ヘパリン Na 透析用カテーテルロック用 1,000 単位/mL シリンジ 5mL「ニプロ」	313 円			

情報の提供・お問い合わせは、埼玉協同病院薬剤科　ＤＩ室（048-296-8308）までどうぞ
担当　井澤・中村・木村